

会報

さくゆう

Sakuyu

No. 171

2024年(令和6年)3月31日



作友会 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵3-19-7 TEL 052-935-2382 FAX 052-935-2390

Contents

表紙・目次	1	思い出の現場(株式会社大阪スイコー)	12-13
工事紹介	2-3	グリーンサイト優良企業インタビュー(有限会社サンセラミック)	14-15
若手技能者インタビュー(有限会社徳丸興業)	4-5	作友会活動のあしあと(2023年10月~3月)	16
マンガでわかるヒヤリハット事例	6-7	四コマ漫画	16
THE 神業 一専門工事密着取材-(株式会社ミック)	8-9	編集後記	16
会員企業訪問(大豊電設株式会社)	10-11		

緑区有松在還南計画新築工事

現場住所／愛知県名古屋市緑区有松町大字有松字往還南214番4 工期／2022年6月1日～2024年7月10日
 工事概要／主要用途：共同住宅（分譲）総戸数80戸 構造・階数：鉄筋コンクリート造、地下1階、地上10階
 敷地面積：2,974.42m² 建築面積：1,089.03m² 延床面積：6,640.59m² 最高高さ：30.93m



建築事業本部施工本部第1工事事務
西山竜馬さん



建築事業本部施工本部第1工事事務
野村翔舞さん



建築事業本部施工本部第1工事事務
ピョジョクケイカイさん



● 現場を紹介してください。

西山 この現場は、職員と作業員の方々が良好な信頼関係を築けている現場だと思います。調整会議での打ち合わせや、現場での作業時に互いに意見を交わし、円滑な現場運営ができています。

野村 約8mの大きな高低差や国道1号線沿いの敷地が特徴の現場です。もともと山だった土地で掘削と山留とを入れ替わり繰り返して躯体工事を進めてきました。また、大型重機を工事進捗にあわせて出入れする必要があり、国道沿いということで搬入計画に苦労しました。

● 現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。

西山 先輩や上司、作業員の方々と積極的にコミュニケーションを取り、学びの機会を多く得られるよう心掛けています。そうすることで、自分自身の担当工種だけでなく、様々な工種の知識を身に付けることができ、この現場だけでなく、次の現場にもつながると感じています。

ピョ 現場の基礎部の段差は大きくて部分的に分けて打設したため鉄筋工事、コンクリート工事の品質管理に注力しました。現場のゲートの横にバス停、小中学校があるため下校時間等第三者災害にならないように心掛けて管理しました。

本多組（1次 榑千田工務店）型枠工
本多真一さん



榑岡本組 土工 工事主任
松本照夫さん



永瀬鉄筋（1次 榑小林鉄筋）鉄筋工
永瀬貴宏さん



榑小林鉄筋 鉄筋工
河村智行さん



● 矢作建設の印象を教えてください。

本多 現場では様々な問題が発生します。この現場の基礎は打ち継ぎレベルの管理が難しいこともあり、職員さんとの打ち合わせが大切でした。他業者との間に入って、密に調整をいただいたことで、コミュニケーションが非常に取りやすかったです。

松本 私が岡本組に入社したころに比べて、大型物件が増え、年々工事が難しくなっていると思います。各社、厳しい工程の中でも打ち合わせや業者間の調整などがしっかりされており、かつ安全管理も徹底しているので、素晴らしい会社だと思います。

永瀬 **河村** 定められた工期の中、安全と品質の確保に共に悩み、一緒に解決策を探してくれるイメージです。職員さんもコミュニケーションを取りやすく、和やかな雰囲気で作業できる会社です。

● 現場で苦労したことを教えてください。

本多 有松ではマンションの施工場所が道路から8m程の高さにあり基礎深さも10mと深く、また高低差も激しく基礎形状が複雑な現場でした。特にエントランス棟とマンション1階までの通路になる地下階段の難しさは印象に残っています。難しい基礎で工程が間に合うか不安でしたが、打設順序の打合せをしっかりとってきたことで工期に遅延なく終わることができました。

松本 有松の現場では、横矢板を入れるのに苦労しました。本設親杭を打つために仮親杭に横矢板を入れて本設を打ってから1スパンずつ矢板を入れ直したり、深いところでは約6～7m位の高度でH鋼の表裏両方に矢板を入れたりと今まで経験したことのない方法でしたが、ケガもなく無事に工事を終わらせて良かったです。

永瀬 **河村** 地中梁の高低差が8.0mあり、バットレスも絡んだ打ち継ぎが発生したため大変でした。そのため、職員さんと施工手順、仮設などを密に打合せをし、安全性とクオリティーを確保したうえで、スムーズに作業ができました。





若手技能者インタビュー

—この仕事を始めたきっかけは何ですか？

和希 親が今の仕事をしていたので鉄道の仕事に興味がありました。学校を卒業後、新幹線の保守をする会社に就職しましたが、橋梁の補修がメインで自分のやりたかったことと違ったので、今の会社に入りました。

二郎 親が働いている姿を見て、この仕事に就こうと思ひ、学校を卒業後すぐに今の会社に就職しました。

—今まで一番印象に残っている仕事は何ですか？

和希 分岐器敷設が印象に残っています。一晩で仕事を終えないといけないので、大勢の人がそれぞれの役割をきちんとこなしていく姿がかっこいいと思います。

二郎 知立本線の高架に線路を敷設した仕事です。何もないとこから線路をつくり上げていく工事が初めてで、今までやってきたことと違うので印象深かったです。高架化工事ならではの重機やトラックの搬入方法を見て、こんなやり方をするんだと驚きました。

—この仕事をしていていいと思うことは何ですか？

和希 夜勤で始発電車までに仕事を終えなければいけないという大変さがありますが、土日休みなので、友達と遊ぶこともできるので良いです。

二郎 昼間の仕事と比べて拘束時間が短いため、自分の時間がつくりやすく、その分友達との時間を大切にしています。

—この仕事の苦労ややりがいは何ですか？

和希 経験が浅く、まだ仕事を明確に分かっていない部分はありませんが、早く仕事をまかされるようになっていっています。

二郎 最近の仕事の流れも分かってきましたが、最初は作業内容や作業場所が毎日変わるの、仕事を覚えるのに苦労しました。でも、自分が敷いた線路を列車が何事も無く通過したときはなんとも言えない感動がありました。

—仕事をする上で大切にしていることは何ですか？

和希 ケガをしないことです。重機の死角に入らないよう常に心掛けています。

二郎 自分がケガしないことはもちろん、仲間にもケガをさせないよう気を付けています。



おむら じろう
大村 二郎さん
所属：有限会社徳丸興業
年齢：24歳（経験年数6年）

—将来の展望は何ですか？

和希 重機の資格は持っていますが、線路内での作業は特有の難しさがあるので、また重機を運転することはしていません。でも、重機を自由に使えるようになる、どんな作業でもできるようにしたいです。

二郎 職長のように、自分で全て仕事のやり方を考えて1つの仕事をやり遂げたいと思っています。

事務局から

インタビュー後に仕事ぶりを見させていただきましたが、力強くスパイクハンマーを振る姿がたくましく、とてもカッコ良かったです。職長にも「できるようになったな!」と褒められていたので、将来は会社を背負って立つお二人だと感じました。お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。



事例

現場で丁張を掛けていたとき、作業の邪魔にならないように急いで重機の近くを走って通り抜けました。突然、バックホウが旋回して、あわやバケットと激突するところでした。ベテランのオペさんが、気づいてとっさに止めてくれたからよかったものの、あの瞬間身体が吹っ飛んだと思いました。

マンガでわかる

ヒヤリハット 事例

事例

外構工事に入り、道具を運んでいるとき、4tダンプがすぐ横を通りました。現場にはぬかるみもあり、ダンプのタイヤで敷いてあったプラシキがすごい速さで横滑りして、足に当たりそうになりました。とっさに避けたのでプラシキは足元をかすめるように滑っていきました。

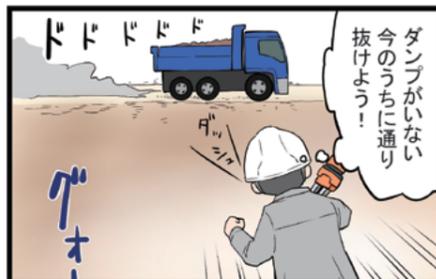
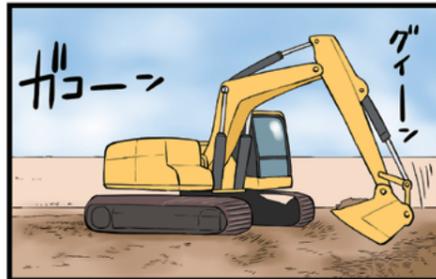
バックホウ



ダンプトラック



まさか旋回するなんて
激突を覚悟した瞬間



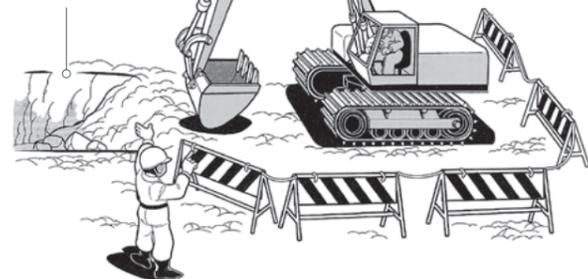
事故防止の POINT

重機の作業半径内には立ち入らないように仮囲いをする必要があります。また、どうしても重機に近づかなければならない場合は、グーパー運動など、必ずオペと意思の疎通を確認してください。

- 作業計画にもとづき作業をする。
- 作業指揮者の指揮で作業する。
- 主たる用途（掘削）以外には使用しない。

- すかし掘りをしない。

- 作業開始前に必ずブレーキ、クラッチ、油圧装置、作業装置を点検する。



- 狭い場所の作業では立入禁止措置をし、合図者、誘導員を配置する。
- 機械旋回範囲内への作業者の立入禁止措置を実施する。
- 機械設置場所の強度を確認する。
- エンジンをかけたまま運転席を離れない。
- 修理・アタッチメント等の取外し等は、作業指揮者の直接の指揮で行う。

ヒヤリハットデータ

- 年齢…30歳
- 性別…男性
- 体調/メンタル面…良
- 職種…測量工
- 経験年数…8年
- 職場の人間関係…話しやすい
- 発生年月…2011年12月
- 発生曜日…月
- 天候…晴
- 型…激突
- 発生時刻…13時30分
- 作業時間…適度
- 単独/共同…単独
- 作業の3H(初めて、変更、久しぶり)について…なし
- 人員…不足なし

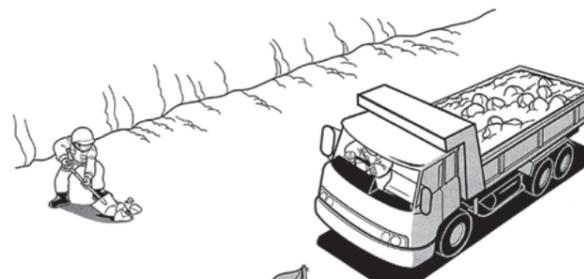
労働災害、事故防止に至らなかった要因	①設備・保護具	特になし
	②人的要因	とっさによけられた
	③管理的要因	オペが周囲に気を配った

今後、事故や災害を回避するために効果的だと思うものはどれですか
指差呼称、現地での打合せ、災害事例の周知、周囲の状況把握、仲間への気配り、コミュニケーション

事故防止の POINT

重機やダンプが稼働しているそばを通るときは、一定の距離をとってください。仮設道路は、鉄板を敷くなど常に良い状態にしておくことが重要です。

- 運行経路、土石積卸し場への出入方法を定めて周知する。
- 運行経路は、
 - 必要な巾員を保持する。
 - 路肩の崩壊を防止する。
 - 必要な個所に標識または柵等で立入禁止措置をする。
- 機械の移動、特にバックで人や路肩に接近する時は誘導者をつける。



- 荷が 100kg 以上のものを積卸しする作業は作業指揮者を定める。

- 体が運転室または荷の最後部を超えない。

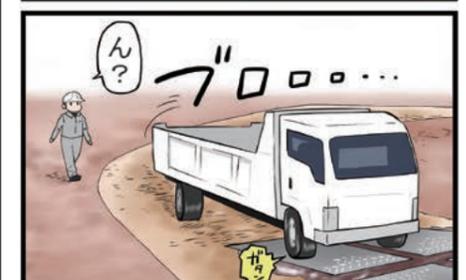
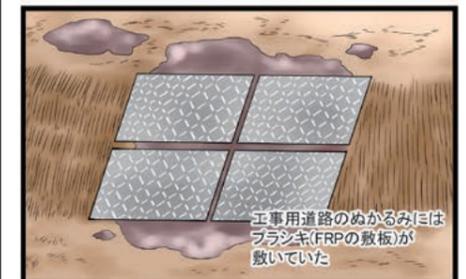
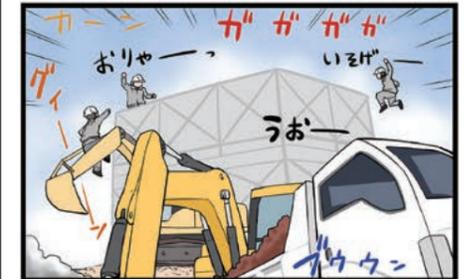
ヒヤリハットデータ

- 年齢…20代
- 性別…男性
- 体調/メンタル面…ポーっとしていた
- 職種…現場監督
- 経験年数…1年未満
- 職場の人間関係…話しやすい
- 発生年月…2021年1月
- 発生曜日…火
- 天候…晴
- 型…飛来
- 発生時刻…14時00分
- 作業時間…適度
- 単独/共同…単独
- 作業の3H(初めて、変更、久しぶり)について…なし
- 人員…不足なし

労働災害、事故防止に至らなかった要因	①設備・保護具	偶然
	②人的要因	反射神経がよかった
	③管理的要因	朝礼での指示を思い出した

今後、事故や災害を回避するために効果的だと思うものはどれですか
現地での打合せ、KYK、一人KYK、安全標識の設置、災害事例の周知、朝礼、指差呼称

プラシキが飛んできた
むこうずねにかすった



巨大橋梁撤去工事

2023年9月26日から27日にかけて、一つの橋梁が長年の供用期間を終えた。山梨県上野原市の中央自動車道に架かっている「上の久保橋」だ。

撤去工事は大型クレーンではなく、多軸台車によって一気にリフトアップする工法だ。多軸台車は「3軸+5軸+4軸」を連結し、さらにその連結した台車を2台並列に繋げることで、1台の巨大な運搬台車とした。台車にはユニットジャッキが搭載され、その上に橋全体を支えるために鋼製の受桁を設置する。所定の位置に多軸台車を設置し、橋桁を仮受できる高さまでユニットジャッキによるジャッキアップを行う。仮受け完了だ。橋と橋脚の分離はワイヤーソーを用いた。切断完了後、隣接している新橋をかわせる高さまでジャッキアップを行った。巨大なコンクリート塊となった橋桁をゆっくりと旋回、解体ヤードまで運搬。解体ヤードで待ち受ける550tオールテレーンクレーン2台により吊り上げ、解体搬出を行った。3Dスキャナや3Dプリンタを用いた綿密な計画。中央道を通行止めにして行う一発勝負。全工程を無事完了し、安堵の笑顔があふれた。

株式会社ミック

小澤博司さん (35歳)



★ 苦労した点はなんですか？

狭いヤードの中に大型のクレーンを入れるのに気を使いました。大型の多軸台車をセットするときも、防護柵との余裕は50cmほどしかなく、調整に苦労しました。解体ヤードに8%ほどの勾配がありましたが、これは木製のキャンパーを用意してクレーンを据えるなどでうまく対応できました。

★ 大型構造物撤去工事のやりがいは？

今まであった橋梁が、一晩でなくなるのは、達成感があり、やりがいにもなります。施工中は、時間に追われて緊張の連続ですが、すべて終わってホッとしますね。みんなそう感じているのではないのでしょうか。こういう一発勝負の工事には、ギャラリーも多く、余計に緊張しますね。

★ 今後も撤去工事があると思いますか？

同じ工法でやることの方が少ないのかもしれませんが、今回の経験を生かして、他業者さんともコミュニケーションをとりながらやっていきたいです。



会員企業 訪問 Report

今回は、電気設備工事のスペシャリスト企業、関東地区で絶大な信頼のおける大豊電設株式会社さんをご紹介します。



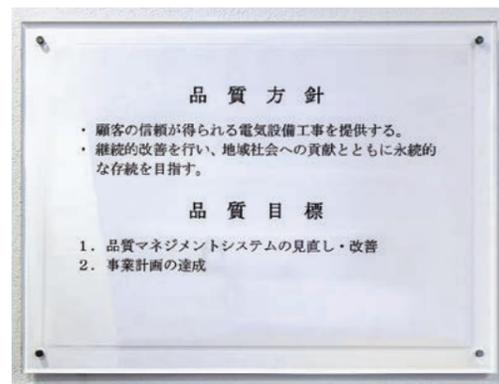
大豊電設株式会社

所在地：東京都葛飾区
業種：電気工事業
代表者：代表取締役 飯塚悦永



会社の理念、目指すべきものを教えてください。

1959年に創業し、今年57年目を迎えております。創業以来、関東圏を中心に電気工事の専門工事会社としてお客様と地域社会の発展に貢献してまいりました。企業理念としては、「責任・技術・信頼・実行」をモットーに社会に必要とされる企業を目指しております。この理念をもとに、より一層努力し、住みよい街づくりに貢献してまいります。



社内で工夫していることは？

新規入職者の募集についてですが、新卒

の募集は実質中止しています。そのかわり、派遣会社の「紹介予定派遣」という制度を利用しています。派遣会社と契約し、まず3か月間働いてもらい、お互いの意向を確認したうえで、合意できたら正式に入社してもらう。入社した暁には、休日の取得や残業の仕組みなどを理解してもらえよう工夫しています。未経験者でもOJT制度を活用し、仕事の達成目標も個々人の能力に合わせて設定し、みんなで成長を見守るようにしています。現在の制度で2名の社員が入社しました。



今まで印象に残った現場は？

矢作建設さんの「辰巳1丁目PJ」は、当時としては大型のマンション工事でしたが、良い経験をさせてもらいました。冬の寒空のもと、電気設備の埋設管敷設工事を職人、社員を総動員して徹夜で行いました。正直、実際の作業はつらいところもありましたが、皆で一丸となって成し遂げたことは、今となっては良い思い出として心に残っていますね。今でも社内で話題になる工事の一つです。

矢作建設に対しての印象は？

矢作建設さんは現場で何かトラブルがあったとしてもしっかりと最後までサポートしてくれる会社で、決して下請けに責



▲ 廣澤取締役

任を押し付けるようなことは無いという印象です。何か問題が生じても、皆で一生懸命解決しようとする姿勢が当社の方針と似ていると思います。当社の社長も明確に「矢作さんの仕事は少々難しくても前向きに取り組む」という方針を出しています。社員にもしっかりと浸透していますので今後ともよろしく願っています。

自らが誇りとしているところは？

「実績」「技術」「信頼」を強みに私たちだけの電気設備工事が提供できることです。

「皆で力を合わせてやっていこう」という方針が社員に浸透していますし、会

御社のアピールポイントとは？

社内外問わず、皆コミュニケーション能力が高いところです。皆普段から営業職、技術職にかかわらずコミュニケーション力を高めるべく行動している人が多いです。社長自らそういう雰囲気を出していますので社内のコミュニケーションも良く明るい社風が特徴です。



▲ 坂本課長

事務局から

廣澤様、坂本様ありがとうございました。お二人とも終始明るく応じていただき、風通しの良い素晴らしい社風と感じました。また、矢作建設に対する熱い思いを頂戴し感激いたしました。反面、われわれもその気持ちに応えていかねばと身の引き締まる思いでした。今後も、共に発展していきたいと思える取材になりました。

思い出の現場

建築

現場名

工事名称：GLP八尾Iプロジェクト

工事場所：大阪府八尾市群川一丁目地内

工事期間：2022年2月1日～
2023年2月28日



どのような現場でしたか

GLP八尾Iプロジェクトは、弊社の地元での大型物件でした。畑・住宅を撤去し、区画整備・物流倉庫2棟・工場1棟・商業施設2棟と、かなり大がかりなプロジェクトでした。その工事の区画整備・物流倉庫の物件の土工事に携わらせていただきました。弊社におきましても地元でのプロジェクトに参画でき、思い出に残る現場となりました。

苦労したこと、失敗談など

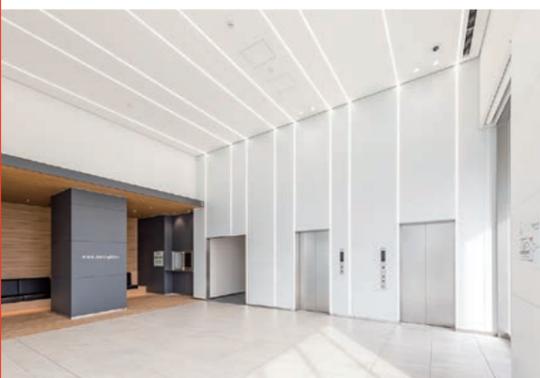
工期のない現場だったため、毎日20名ほどの作業員で稼働していました。施工手順は工区を24区画に分けて、掘削部隊が先行で施工し、躯体基礎ができた次第埋戻しをしていく手順でした。そのためいろんな工区で躯体業者の作業がラップする工程となり、現場の状況を見ながらその都度工程を調整していくこと大変苦労しました。工事が進むにつれて順調に工程が流れ、次工程に迷惑掛けることなく、バトンタッチができホッとしたことを鮮明に覚えています。

施工中によく訪れたお店や場所

工事が終わって、打ち上げで行った食道園での焼肉です。矢作建設工業(株)の所長・職員さんと弊社の従業員とで食事をしてお酒を飲んで、みんな無礼講で楽しい時間を過ごさせていただきました。忘れられない思い出となりました。

当時の矢作建設社員や作友会員(協力会社)に向けてメッセージ

この現場は、所長・職員さんが全員本社から大阪に連れてられており、慣れない土地での工事は、大変だったと思います。しかしびっくりしたのが、10数名の職員さんを統率していた中村部長です。強面ながら優しい



株式会社大阪スイコー
代表取締役
中谷 謙一

思い出に残っていること、喜び・感動したこと

地元と言うこともあり、元々一面畑の場所だったところに、巨大な物流倉庫と商業施設ができ、廻りには、綺麗な道路も整備されたので、完成した時は感動しました。地元の皆さんも喜んでくださり生涯思い出に残る現場となりました。

所もありみんなが楽しそうに仕事していました。中村部長のような人柄の方だからこそ職員さんや作業員のみんなのモチベーションも上がり、順調に工期内で完成できたのだと思います。



前任者との引継ぎが良好 「ふつう」に取り組む誠実さ

矢作 当社がグリーンサイトを導入して12年ほどです。貴社については、不備なくご提出いただき、工事期間中における追加等の対応も迅速にいただいています。

今井・加藤 前任者からの引継ぎがしっかりあったのが良かったですね。あとは普通にやっているつもりです。

矢作 なかなかその「ふつう」ができないですよ。日頃のコメントでのやり取りでも誠実さが伝わってきます。2次会社の労災保険特別加入者の更新はどのように進めていますか？

今井 年度で更新の方は加入期間が切れてしまわないように2月頃には契約更新をするよう手配しています。

ルーティーン業務として定着 新規入場時に間に合わせることを強く意識

矢作 元請から招待を受け、「グリーンファイル作成・提出」の業務と現場との両立は大変ではありませんか？

加藤 必須の通常業務として行っています。招待されればすぐ登録します。現場が決まったら、新規入場時に間に合うように名簿を提出しなければいけないという意識を持っています。招待が来ないときには探しに行っ自分で作成することもあります。

矢作 応募方式、と呼ばれる方法も活用いただけているんですね。日ごろから事前提出を心がけていただけているということですね。作業員の方に新規入場アンケートはどのように渡されていますか？

※応募方式とは、元請会社から「招待」を受けていなくても1次企業側でグリーンファイルを提出する作業所を検索し、グリーンファイルが作成できる機能です。

加藤 できれば前日までに、遅くとも当日の朝直接渡すことが多いです。掲示板で発信いただいた通り、送り出し教育実施者の名前を記載して入場するように指導しています。

今井 急遽、人や行き先が変更になったときは苦労します。その場合は、直接現場にFAXしています。

加藤 グリーンサイトに書類を提出すると、現場案内図や送り出し教育資料も見えるようになりますので、すぐに書類作成に取り掛かるようにしています。作業員に新規入場アンケートを渡す際、それらの書類を一緒に渡せると楽ですし、送り出し教育も同時にできます。

矢作 当社からの案内のタイミングも重要だということが分かります。

加藤 搬入ルートなどが事前に分かっていると安心です。

2次企業への働きかけも余裕をもって準備

矢作 編成に組まれる2次についてはどのように管理していますか？

加藤 招待（1編成に組んで）して2次会社側で打ち込んでもらっています。2次会社については事前に準備して契約を交わし、招待と同時に注文書を渡しています。

矢作 依頼企業についてもやり取りがスムーズなのですね。1次会社様の働きかけが重要だと分かりました。建設業許可情報等々、企業情報のメンテナンスについてもしっかりご対応いただいています。

加藤 グリーンサイトの警告アナウンス画面をしっかりと見て対応しています。例えば資格の期限切れの方には1次会社として期限切れ管理の是正メールを通知します。是正がないときは再通知します。



今井社長



加藤現場主任

グリーンサイト 優良企業インタビュー

今回、第3回として有限会社サンセラミックのご担当者様にインタビューをいたしました。前任者からの重点項目をしっかり引き継がれ、当社のルールを確実に守っていただいている印象です。グリーンサイトの利用に際してサンセラミックさんの取り組み姿勢についてお話を伺いました。

- 「グリーンサイト」は株式会社MCデータプラスの登録商標です。
- 本資料中の「グリーンサイト」のロゴ、画面キャプチャは、株式会社MCデータプラスの許諾を得て掲載しています。

2024.1.10
第3回
有限会社
サンセラミック
さん

矢作 どの項目に対してもご対応やご返答が早いので細やかに手配していただいていることが分かります。グリーンサイトは使いやすいですか？

あらゆる機能を活用

矢作 現場からの是正が入ると通知BOXやメールで通知される機能は、どの様に評価されていますか？

加藤 メールにはURLがありますし、サイトを開けば通知BOXに1とか2とか表示があるのを見に行けるのが便利な機能です。

矢作 現場管理もあるなか、加藤様はグリーンサイトのあらゆる機能を上手く活用いただき、業務を効率的に行われていますね。

現場管理業務とも両立

今井 大きい現場には名簿を最大人数で用意し、いつでも送り出せるようにしています。

加藤 稀に作業員登録が事後登録になることもありますが。また、指摘が来るなあと予想していたものもあります。

矢作 グリーンサイトの業務がご負担に感じることがありませんか？

加藤 特に感じてはいないです。2次会社の管理についてもしっかりと行っいかねばと思ひ、取り組んでいます。

細かな工夫に真摯な姿勢がみられる

矢作 工夫されていることはありますか？

加藤 様々なシステムやツールからのメールをフォルダを分けて受信しています。

矢作 見落としがないのはそのおかげなのですね。

加藤 サイトの画面を真っ白にしておきたいので、通知の1（下図）という表示を消したくなります。

矢作 後回しにしないということですね。いつも真摯に取り組まれていて、こちらからの言葉が届いていることが分かるのがありがたいです！今後ともよろしくお願いたします。



2023年度下半期(10月～3月)

作友会活動の あしあと



● 全国労働衛生週間特別パトロール

10月に作友会員8社と矢作建設役職員延べ57名が30現場のパトロールを実施しました。

● 年末年始労働災害防止強調期間特別パトロール

12月に作友会員8社と矢作建設役職員延べ66名が32現場のパトロールを実施しました。

● 作友会・矢作建設合同安全祈願祭

熱田神宮にて土木部会(役員のみ)は1月16日に行われ、建築部会は1月25日に行われ、作友会会員90名と矢作建設役職員34名が参加し本年の安全を祈願しました。

● オンライン安全塾

9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月に開催し、延べ1,035名が参加しました。

● 第2回企業内インストラクター養成講座

1月に開催し、21名が参加しました。

● 鉄道近接施工者教育

9月、10月、11月、12月、1月、2月に開催し、延べ168名が参加しました。

● 建築部会安全パトロール

11月、1月、2月に建築部会会員6社と矢作建設職員延べ10名が3現場のパトロールを実施しました。

● 第55～57回建築部会

11月、1月、3月に開催し、矢作建設工業(株)本社には建築部会役員延べ39名と矢作建設役職員延べ44名、オンラインでは建築部会会員延べ163名が参加しました。

● 年度末特別パトロール

3月に作友会員8社と矢作建設役職員延べ72名が38現場のパトロールを実施しました。

工程を守る姿



作画：ひなたゆうべ

編集後記

作友会の皆様、いつもお世話になっております。事務局の大澤です。長い冬を越え季節は春へと移り変わっています。日本列島にも春の足音が近づいており、花々も咲き始めました。躍動の春、万物が動き出す春、輝かしい春、私達も心新たに新年度を出発していきたいですね!そして新年度、自分が決めた目標に自分らしく挑戦を開始する出発の春にしていきたいと思えます。心も軽く朗らかに快活に動いていきましょう!

さて、今回のさくゆう171号では、『思いの現場』に西日本本部会の(株)大阪スィコー様、「会員企業紹介」に東日本本部会の大豊電設(株)様に登場していただいています。大豊電設(株)様に関しては、紙面作成にあたり事務局が取材にうかがわせていただきました。取材でお話をうかがう中、東日本本部会でもお元気に活躍されている会員様の姿がありました。また、矢作建設と共に乗り越えた難工事の実績もありました。作友会は矢作建設の協力会社で組織された建設のブロ集団であり、大切なパートナーです。当社の現場は作友会会員の皆様を支えられて成り立っていることを改めて実感いたしました。

矢作建設は現在、将来に向けた課題解決&価値創造をより戦略的に実行できるよう、東西の各施工部門が本社施工部門傘下に移管する組織体制へと変わりました。作友会におきましても、今後さらに東西部会の皆様活躍できる場をご提供できるよう尽力してまいります。そして本部と東西部会が一体となり、より強靱な作友会組織となるよう、新しい出発の舵を切ってまいります。

(作友会事務局 大澤)

作友会へのご意見・ご要望は、右記メールアドレスまでご連絡ください。 info-sakuyukai@yahoo.co.jp